

公憤・私憤? 堂々非常堂!!!

体面を重んじ立場を明かにし

鈴木君の筆剣に應ず

筆持つ人が筆持つ人を難するに直面し古武士の眞剣を取る如き用意ありや

山野 邊 眞 立

警城時事研究会は別天和田與平氏に聞く項記載の通り解散した何と鈴木君の脱會通謀は...

故滑川先生追悼演奏會

來る二十一日、三兩日 早大勿來會が主催で 母校音楽部員を招き



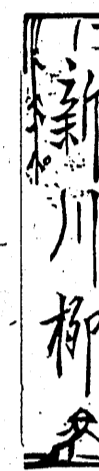
故滑川中校長追悼音楽演奏會とす。 演奏會を來る二十一日午後二時より平野劇場にて、女學生及婦人の入場を歓迎し同校は一般の人々、翌二十三日は午前十時より警城中大講堂に男學生及一般の男子の入場を歓迎して早大勿來會主催に母校音楽部員二十七名を招き演奏するがプログラムの左の通り

度計總會

於白河町 石城の出席者 日本度量衡協會福島支部大會並に福島縣計量器組合大會の兩大會は本年は去る...

別宮部長の 歡迎會

別宮部長の歡迎會 別宮部長の歓迎の辭に上り...



警城時事研究会 在平野町新聞發賣、立憲、経済、商工と本社五社を以つてなり警城時事研究会は去る七日夜夜々喜亭に於て解散式を行った。因みに當會には大和田、小泉、渡邊、鈴木の諸氏本社より山野邊の全員出席した。

答へて置いた 君がそれ程筆者に諒解を得るの暇を踏まぬ様な真に結束たかつたなら何が故に君の出来る集會を組織しよう...

革新會の事であらう、 大和田氏が果してソナナ事公人である武田氏から...

山田緑雨氏がどう判つた

山田緑雨氏がどう判つた 山田氏に對して、宣傳せよと事實然し昔の武士と等しく相互に面と向つては、強言、争ひはせぬ、過激右の事、筆者はいつれが其か...

夏涼の味



前號募集の新刊柳 洗滌「魚籠」次號に發刊切な名區長である。 投句所 平野町二丁目二〇 山崎氏再任 赤堀氏來平

この間にあつてソナナ事問いか、 題でないトド吹く風で「鈴木君から報告がなかつた...

佐藤作平君 久野眞 誤解して何か釜屋商店に送る夫人マツタ愛がある...

一活一耳目

一活一耳目 筆者と親交ある人々の 前筆者の悪口を放言し

社告

安藤信義 右入社編輯主任として社務に當る事と相成候條可然し昭和二一年七月

平新報社

平新報社 御挨拶 安藤信義 昨年九月家庭の事情で平野邊氏及び山田緑雨氏に非常の御迷惑をかけ辱知諸氏にも申謝の事致し...

磐城文化史

磐城文化史 愈々發賣 山野邊政「辯護士」氏は二句に亘て北海道、事件の二句に出張中であつたが去る十一日歸平した。

筆をとる次第である。 貫虎會の諸君が筆者を辱めよと罵詈雑言を吐き...

櫻村署長に質す 櫻村署長に質す 櫻村署長に質す...

釜屋兄弟の孝心

釜屋兄弟の孝心 諸橋久太郎翁 全身座銅像 完成、除幕式内祝 赤堀信平氏が昨年より...

祝平新報參週年

祝平新報參週年 菅波富太郎 四ツ倉郵便局長

萩野組 出張所

萩野組 出張所 上小川村 本店、東京麹町區富士見町四拾一

青木貴一郎

青木貴一郎 好問村

平和創節

平和創節 製造販賣 鈴木商店 最上鶏魚肉粉

Bottom section containing various advertisements and notices, including '祝平新報參週年', '萩野組 出張所', '青木貴一郎', '平和創節', and '鈴木商店'.